

## 平成18年2・3月定例群馬県議会 予算特別委員会

県議 久保田順一郎（自民党代表第2質問 質問時間15分）

### 【質問】

今議会で質問されなかった内容で、自民党本部からの要請もあり、ユビキタス社会に関連した事項について幾つか質問させていただきます。

#### 質問1.

先の12月議会ではICTの普及に伴い情報化推進の要となる最高情報統括責任者(CIO)の体制構築に関する一般質問をさせて頂いたわけですが、その後、当県では「群馬県高度情報化推進本部」を設置して、CIOに新任の副知事があたると伺いました。そこで、CIOにお伺いいたします。

現在、政府が取り組んでおります「ユビキタス社会」への県の取り組みについてお伺いします。「IT基本法」に始まり「e-Japan」と5年間で世界最先端のIT国家になることをめざし、国家戦略として、今日それが実現したわけであります。(その進捗状況は略)

そこで、本年1月19日には「いつでも、どこでも、誰でもITの恩恵を実感できる社会の実現」をめざす「IT新改革戦略」として「U-Japan」の呼称で、これが提示されたわけでありますが、これに対して群馬県はどのように取り組まれるのかCIOのご所見をお伺いします。

(CIOの群馬県におけるU-Japanの取り組みについてお考えをお聞かせください)

#### 質問2.

12月議会で「群馬県高度情報化推進本部」による体制強化に向けた組織を検討する旨の答弁をいただきましたが、内部職員の人材養成や外部専門家の活用等を検討するとのことでしたが、これはどのように推進、強化していくのか？その体制とはどのような体制をお考えかCIOのご所見をお伺いします。

#### 質問3. 現状の問題について

「U-Japan」の意図するICTの推進は、県下、市町村も含め全庁、全市町村の取り組みが必要ですが、光ファイバーの敷設工事でも事業者により暫時推進される中、群馬県における、各部門でのこれまでの対応と現状の問題点をお伺いしたく思います。

執行部を代表して幾つかの部署に順次伺いますので、現状の問題点と対策、及び今後について各担当理事よりご所見をお伺い致します。

まず・・・、

##### 1. 県土整備局にお伺いします

県土整備局関係では、1月5日から暫定登録が始まっている「電子入札」について、公共工物品質確保促進法(品確法)に基づき「総合評価加点算定方式」で行う旨の報道が過日なされ、入札業務の効率化とアカウントビリティを目指して推進されていくわけでありますが、これまでの様子には、現状、混乱やトラブルが多く、たとえば、「ヘルプデスクにほとんど電話が繋がらない」とか、「入札に間に合わない」「パソコンのトラブルで入札に参加できなかった」など様々な問題があると聞いております。

そのような中で、実際の業界の声、県民の声がどのようなものか、幾つか事例としてご報告いただき、その対応について現状どうしているのか、また、今後はどうしていくのかをお伺いします。

##### 登録業者について

H18.01.01から業者の暫定登録が始まっているが、登録業者の経営審査に対する配慮はどのように対処しているか？

現在、何社の登録があるか、外国からはどうか？

内容で各業者で決算日が異なっているなどへの配慮は？

電子納品については、物品関係での登録業者について、業種登録欄が1社当たり6項目しかないが、商

社など何品目も事業展開をしており、項目数で制約するということは、業者の多角的な自由な事業展開を規制あるいは無視することになっているのではないか。  
(自由競争の原則に反するのではないか?)

ASP への費用や機材整備の経費など実施上の問題点、ソフト的な問題点などの寄せられる質問・要望の内容はどのようになっているか? それらをどのように指導・対処しているのか?

電子入札は、入札業務の効率化とアカウントビリティを目指して推進されたわけですが、現状では混乱やトラブルが多く、「入札に間に合わない。」「パソコンのトラブルで入札に参加できなかった。」など様々な問題を抱えております。

企業は、それらのリスクに対して適切な対処をなされているかを、企業内部でキチンと整理し、いかにリスクヘッジするかを手順化する必要があります。県としてこれに対し、どのように取り組んでいるか?

電子認証のPCが壊れた場合の対応は?

認証はPCのハードに対して登録されるので、これが壊れた場合修理に時間がかかる。

また、バックアップが十分に出来る保障はない。

保留になっている間、次の入札に参加できない。

などの問題があり、移行期の対処として、紙の文書で受ける別ルートが必要ではないか。

(関東農政局などは紙と併用しているが)

ヘルプデスクに電話が繋がらない。結果、管理下の態度が悪化している。

\* 「総合評価加点算定方式」と「指名競争入札」(従来)の長短は、研究ワーキングGrの検討結果は? 価格+実績 総合評価 の内容は?

2. 病院局での情報化における問題点を同様にお願います。

・ガン検診でブームにまでなっている「PET」のガンの発見効率はかなり低いと報道されていますが、それら個々の検査器機に対しては、本会議でもいくつか質問されたようですので、それらを関連づける院内での情報化についてお伺いします。

まず「PET」の対費用効果が報道のようなモノなのか?

また、同様に高額検査機器の「リニアック」や「ノベトロン」についてはどうか?

院内LANによる効率化についてどのように患者に対するサービス向上をもたらすのか、現状での具体例を示していただき、その問題点と対策について、また、レセプトの完全オンライン化や遠隔医療の実現など今後の対応についてのお考えをお伺いします。

3. 産業経済局、環境森林局及び農業局ではICTに対する取り組みとその問題点はどのようになっているか?

(タイムアップ)

4. 世界一便利で効率的な電子政府を目指すとのこと、総務局ではどのように取り組んでいますか。